

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	ダイキン工業株式会社		コード	6367
提出日	2023/5/26	異動（予定）日	2023/6/29	
独立役員届出書の提出理由	2023年6月29日開催予定の当社第120期定時株主総会において、社外取締役および社外監査役の選任議案が付議されるため			
<input type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）														異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし			
1	川田 達男	社外取締役	○														○		有
2	牧野 明次	社外取締役	○														○		有
3	鳥井 信吾	社外取締役	○														○		有
4	新居 勇子	社外取締役	○														○		有
5	矢野 龍	社外監査役	○														△		有
6	長島 徹	社外監査役	○														△		有
7	北本佳永子	社外監査役	○														○	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		川田達男氏は、セーレン株式会社において代表取締役を務められるなど、企業経営者としての豊かな経験と高い見識を有しております。それらをいかし、2016年からは当社社外取締役として、独立した立場から当社経営を適切に監督いただくとともに、経営方針・経営戦略などに対して有意義な助言をいただいております。また、人事諮問委員会・報酬諮問委員会の委員長として、役員人事および役員報酬に関わる透明性・客観性および公平性の確保にも尽力いただいております。今後も、社外取締役としての職務を適切かつ十分に遂行いただくとともに、ビジネスモデルの転換やイノベーション創出などに関わる観点を含めた広範かつ高度な視野から積極的に提言いただくことで、当社の企業価値向上に貢献いただくことが期待できるものと考え、社外取締役として選任しております。 また、同氏は、証券取引所の定める独立性の判断基準を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。
2	牧野明次氏が代表取締役会長を務める岩谷産業株式会社と当社との間には、製品販売および原材料調達などの取引関係がありますが、直近事業年度における取引額の割合は、当社および同社の連結売上高の1%未満であり、同氏の独立性に問題はございません。	牧野明次氏は、岩谷産業株式会社において代表取締役を務められるなど、企業経営者としての豊かな経験と高い見識を有しております。それらをいかし、2016年からは当社社外取締役として、独立した立場から当社経営を適切に監督いただくとともに、経営方針・経営戦略などに対して有意義な助言をいただいております。また、人事諮問委員会・報酬諮問委員会のメンバーとして、役員人事および役員報酬に関わる透明性・客観性および公平性の確保にも尽力いただいております。今後も、社外取締役としての職務を適切かつ十分に遂行いただくとともに、エネルギーや環境分野、サービスビジネスに関する観点を含めた広範かつ高度な視野から積極的に提言いただくことで、当社の企業価値向上に貢献いただくことが期待できるものと考え、社外取締役として選任しております。 また、同氏は、証券取引所の定める独立性の判断基準を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。
3		鳥井信吾氏は、サントリーホールディングス株式会社において代表取締役を務められるなど、企業経営者としての豊かな経験と高い見識を有しております。それらをいかし、2020年からは当社社外取締役として、独立した立場から当社経営を適切に監督いただくとともに、経営方針・経営戦略などに対して有意義な助言をいただいております。また、人事諮問委員会・報酬諮問委員会のメンバーとして、役員人事および役員報酬に関わる透明性・客観性および公平性の確保にも尽力いただいております。今後も、社外取締役としての職務を適切かつ十分に遂行いただくとともに、顧客ニーズを先取りする企業経営やESG活動を通じた企業価値向上などの観点を含めた広範かつ高度な視野から積極的に提言いただくことで、当社の企業価値向上に貢献いただくことが期待できるものと考え、社外取締役として選任しております。 また、同氏は、証券取引所の定める独立性の判断基準を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。
4		新居勇子氏は、全日本空輸株式会社において上席執行役員を務められるなど、企業経営者としての豊かな経験と高い見識を有しております。それらをいかし、2021年からは当社社外取締役として、独立した立場から当社経営を適切に監督いただくとともに、経営方針・経営戦略などに対して有意義な助言をいただいております。また、人事諮問委員会・報酬諮問委員会のメンバーとして、役員人事および役員報酬に関わる透明性・客観性および公平性の確保にも尽力いただいております。今後も、社外取締役としての職務を適切かつ十分に遂行いただくとともに、顧客視点に立脚した企業経営や女性社員の一層の活躍推進などの観点を含めた広範かつ高度な視野から積極的に提言いただくことで、当社の企業価値向上に貢献いただくことが期待できるものと考え、社外取締役として選任しております。 また、同氏は、証券取引所の定める独立性の判断基準を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。

5	矢野龍氏が最高顧問を務める住友林業株式会社と当社との間には、製品保守・サービスなどの取引関係がありますが、直近事業年度における取引額の割合は、当社および同社の連結売上高の1%未満であります。	矢野龍氏は、住友林業株式会社において代表取締役を務められ、海外での豊富な事業経験をはじめ企業経営者としての豊かな経験と高い見識を有しております。それらをいかし、2013年からは当社社外監査役として、その職務を適正に果たしております。以上のことから、今後も経営全般の監視と一層の適正な監査の実現に貢献いただけるものと考え、社外監査役として選任しております。また、同氏は、証券取引所の定める独立性の判断基準を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。
6	長島徹氏が名誉顧問を務める帝人株式会社と当社の間には、製品販売などの取引関係がありますが、直近事業年度における取引額の割合は、当社および同社の連結売上高の1%未満であり、同氏の独立性に問題はありません。	長島徹氏は、帝人株式会社において代表取締役を務められ、ものづくりからコトづくりへのパラダイムシフトをいち早く実践されるなど、企業経営者としての豊かな経験と高い見識を有しております。それらをいかし、2016年からは当社社外監査役として、その職務を適正に果たしております。以上のことから、経営全般の監視と一層の適正な監査の実現に貢献いただけるものと考え、社外監査役として選任しております。また、同氏は、証券取引所の定める独立性の判断基準を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。
7		北本佳永子氏は、長年にわたる大手監査法人での多くの企業監査実績を通じて、豊かな経験と高い見識を有するとともに、財務および会計に関する高い知見を有しております。それらをいかし、当社の経営全般の監視と一層の適正な監査の実現に貢献いただけるものと考え、今回、社外監査役候補者といたしました。同氏は、直接企業経営に関与した経験はありませんが、上記の理由により、社外監査役としての職務を適切に遂行いただけるものと判断いたします。また、同氏は、証券取引所の定める独立性の判断基準を満たしており、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。

4. 補足説明

北本佳永子氏はEY新日本有限責任監査法人の常務理事 パートナーを務めておりますが、2023年6月30日付で同法人を退任予定であり、当社における社外監査役就任日は2023年7月1日を予定しております。

- ※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
- ※2 役員の属性についてのチェック項目
- 上場会社又はその子会社の業務執行者
 - 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
 - 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
 - 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
 - 上場会社の兄弟会社の業務執行者
 - 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
 - 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
 - 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
 - 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
 - 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
 - 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
 - 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
- 以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
- ※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
- ※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
- ※5 独立役員の選任理由を記載してください。